

2024年 第4回公演

名古屋・高蔵寺オペラ合唱団 & 室内アンサンブル

Nagoya Opera Choir & Orchestra

チャリティーコンサート

華麗なる珠玉の合唱曲競演

ベートーヴェン 交響曲第9番「合唱付き」～第4楽章

歌劇 カヴァレリア・ルステイカーナ

田舎騎士道

Cavalleria Rusticana

全1幕イタリア語上演 (日本語字幕付き)



ソプラノ
船橋 利先
サントゥツァ



ソプラノ
田中由美子
ルチア
第九ソプラノ



ソプラノ
原田 美織
ローラ



メゾソプラノ
加藤 文
第九アルト



テノール
加藤 利幸
トゥリッドゥ



テノール
包金鐘
第九テノール



バリトン
加藤 正裕
アルフィオ役



バリトン
灰塚 弘
第九バリトン

2024 10/27(日)

春日井市
東部市民センターホール

13:00開演 (12:30開場)

全指定席：S席5,000円 A席4,000円 (税込)

S席ペア券 4,500円 × 2名様

A席ペア券 3,500円 × 2名様

(JR中央線高蔵寺駅から名鉄バス3区間 高森台下車)



ピアノ
百瀬 愛莉



トランペット
有菌 利彦



ハープ
松井 瑠佳



ナビゲーター
山森 理子



2023年創立3周年記念公演 春日井市東部市民センター
名古屋オペラ合唱団 & 室内アンサンブル



第1ヴァイオリン
白鳥 ユウ



セカンドヴァイオリン
西尾 結花



ヴィオラ
近藤 健司



チェロ
下村祐輝

Program

第1部 華麗なる合唱名曲の饗宴

ルージュ・ド・リール
フランス国歌「ラ・マルセイユーズ」
ワーグナー歌劇ローエングリンより「結婚行進曲」
マスカーニ「アヴェマリア」
プッチーニ歌劇トゥーランドットより「誰も寝てはならぬ」



指揮
神田 豊壽

第2部 マスカーニ 歌劇カヴァレリア・ルステイカーナ
1幕のメロドラマ

村の若者トゥリッドゥのシチリアーナ
「ああ、乳色のジュミーズを着た愛しいローラ」
村人の開幕の合唱「緑に包まれオレンジの花は香り」
裕福な馬車屋アルフィオと村人のソルティータ「馬は蹄の音を立て」

復活祭ミサの讚美歌「天の女王様、お喜び給え。主を讃えまつる」
村娘サントゥツァ・酒屋女将ルチア 参列者の教会の合唱
サントゥツァのアリア「お母さんも御存じのように」
アルフィオへの不倫の暴露
「トゥリッドゥは私の貞操を奪っておきながら貴方の妻ローラと」

最終景へのインターメッツォ「間奏曲」
トゥリッドゥとローラ 村人の合唱と乾杯の歌
「友人たちよ 輝くグラスの中の葡萄酒に」
～アルフィオの登場と決闘の申込み
トゥリッドゥ「ルチア母さん、あの酒は強くていい酒だね。
もし僕が死んだらサントゥツァを助けてほしい」
悲劇のフィナーレ
村の女たち「彼らはトゥリッドゥさんを殺した！」

第3部 壮麗なるレクイエム～悠久の第九

フォーレ レクイエムより第6曲
「リベラ・メ」主よ 我を救い給え
バッハ マタイ受難曲より第54曲63番コラール 讚美歌
「おお、血と傷にまみれた御頭よ」
ベートーヴェン交響曲第九番合唱つき～第四楽章「歓喜の歌」

ご予約・お問い合わせ 6月30日(日)発売開始 芸文プレイガイド
主催/名古屋オペラ合唱団 (チケット郵送サービス) 052-972-0430
080-2663-4611 / 0568-91-1991 (10:00~19:00/土日祝 10:00~18:00)
nagoyaopera@yahoo.co.jp ※月曜定休(祝日の場合は翌日)
後援協力 ナショナルミュージックコンチェルト

◎(未就学児入場不可) やむを得ない事情により、出演者・曲目が変更になる場合がございます。
このコンサートの売り上げの一部はこども食堂基金に寄付させていただきます。

歌劇カヴァレリア・ルスティカーナ (田舎の騎士道)

舞台は1880年代シチリア南部のヴィッツィーニ村。ルチア女将の酒屋の息子トッリッドゥは、兵役の間に恋人ローラが馬車屋のアルフィオと結婚してしまったため、幼馴染でルチアが育てた孤児サントウツァと婚約したが、トッリッドゥは再び今は人妻の美しいローラと惹かれ合い、彼の子を身ごもりながら捨てられたサントウツァは、罪深い女性として教会にも入れない身となる。

村が復活祭に湧き、人々が教会に向かいミサの祈りが響く外で、サントウツァはローラを追いかけて教会に入ろうとするトッリッドゥを引き留め変わらぬ恋心を訴える。しかしローラの機嫌を損ねることを恐れたトッリッドゥは、サントウツァに暴言を吐き突き倒して去ってしまう。嫉妬に狂い絶望したサントウツァは彼らを呪い2人の関係をローラの夫アルフィオに告げ口してしまう。

そうとは知らないトッリッドゥは、夫の待つ家庭に急ぐローラを引き留めるために教会からの帰路につく村の人々に葡萄酒を振舞う。そこに激怒したアルフィオが現れ、ローラの不倫を暴露する。窮地に追い込まれたトッリッドゥはアルフィオに決闘を申し込む。



【作曲】ピエトロ・マスカーニ (1863~1945年)
【初演】1890年5月17日 ローマ、コンスタンツィ劇場
【原作】ジョヴァンニ・ヴェルガの小説
『カヴァレリア・ルスティカーナ』と同名の戯曲
【演奏時間】全1幕 約1時間10分

娶るはずだった哀れな身重のサントウツァの世話を母親ルチアに懇願して、トッリッドゥは教会裏のサボテン畑でアルフィオと村の男達に殺される。

村の女たちの恐怖の悲鳴にサントウツァとルチアは絶叫し悲嘆のおまり泣き崩れる。。。

神田 豊寿 (指揮・テノール)

Toyohisa Kanda, Conductor, Tenor

愛知県立芸術大学大学院修了。声楽を二神二郎氏に師事。モーツァルト「魔笛」タミーノ、「コン・ファン・トゥッテ」フェランド「フィガロの結婚」パジロ、ピゼー「カルメン」ホセ、團伊玖磨「夕鶴」とひょう、などオペラに出演。須賀敏一氏、水谷俊二氏との出会いで「水のいのち」など合唱曲の下振りの機会に恵まれて合唱指揮の指導を受ける。その後、合唱団の常任指揮や名古屋市民の第九、愛知県合唱連盟の第九、四日市の第九を指導。2021&22年には愛知県芸術劇場コンサートホールにてコロナ退散祈願コンサートを企画して、合唱団発表や「カルメンハイライト」「フォーレクイエム」サンサーンスホルガや「カルメンハイライト」「フォーレクイエム」サンサーンスホルガ



付きを演奏し好評を得る。毎年秋に西文化小劇場「花の木フェスティバル」にて企画とテノールで出演予定。

加藤 利幸 (テノール)

Toshiyuki Kato トッリッドゥ

三重県出身。名古屋芸術大学大学院音楽学部オペラ研究科 首席修了。同大学院音楽学部オペラ研究科実技補助員。2006年、2007年「イタリア声楽コンクール(第37・38)」金賞及びテノール特賞受賞。2007年「マダム・バタフライ」世界コンクール(第9回)ディプロマ入賞。声楽を指揮者レナート・バルンボ、バルン大貫史朗、テノール中島基晴の各氏に師事。2001年、2002年、2003年リサイタルアーナオペラ協会コロソを修了(イタリア・ベッルーノ)。これまでに、伊・ベッルーノ・モーツァルト音楽院(Accademiam.A.Mozart)のガラコンサートに3年連続出演。伊・フィラルモーニアベネータ



交響楽団(マルコ・ティット指揮他)と共演。2004年、中島基晴氏との出会いによりパリンからテノールへ転向。オペラでは「ラ・ボエーム」ロドルフォ役、「アイダ」ラダメス役、「ナクソスのアリアドネ」パカス役、「カヴァレリア・ルスティカーナ」トッリッドゥ役、「パリアッチ(道化師)」カニオ役、「シモン・ボッカネグラ」ガブリエーレ役、「リゴレット」マントヴァ公爵役、「エフゲニー・オネーギン」レンスキー役、「イドメネオ」タイトルロール、「ドン・パスクワーレ」エルネスト役、オペレッタ「サルタンパンク」アンドレ少尉役、ミュージカル「本能寺が燃える」織田信長役、等のオペラ及びリサイタルに出演。ベートーヴェン交響曲「第九」(テノールソリスト)。チャリティーなど各種イベントでのコンサート、スポーツ大会での国歌「君が代」斉唱。2009年のリサイタルでは元総理大臣や日本経団連会長などが観劇され絶賛を受けた。近年は熱心なオペラファンだけでなく日本経済界にもファン層を広げている。加藤利幸の口癖は「音符は言葉」。JHP学校を作る会会員。アミーチカント会会員。3.11震災以降、20か所以上の避難所を回り、物資を届けると共にコンサートを行った。

船橋 利先 (ソプラノ)

Risun Funahashi, Soprano サントウツァ

韓国ソウル出身。韓国ソウル祥明大学校声楽科卒業ザルツブルク モーツァルト夏季修了、日本LIC名古屋日本語学校修了。総合学院専門学校HALコンピュータミュージック科卒業。名古屋芸術大学大学院音楽学部オペラ研究科修士課程修了。春期岡崎国際アカデミーでドイツ エアフルト国立劇場総監督キュー・モンクウォン氏からディプロマ取得。2017年東京のバルバラ・フリットリ マスタークラスでディプロマ取得とオーディションに合格し渡伊、マリエッラ・デヴィーア マスタークラス修了。イタリアでコンサートデビュー。大阪国際音楽コンクール、横浜国際音楽コンクール入賞。2022年岐阜音楽



音楽祭コンクール声楽部門一位優秀賞受賞。「アイダ」主演「トスカ」主演「タイス」主演、アンドレア・ジュエ「マッダレーナ」アドリアーナ・ルクヴァール「アドリアーナ」真夏の夜の夢「蜘蛛の巣」エルナーニ「エルヴィーラ」。2016年「藤原歌劇団デビューコンサート」出演。名古屋市民芸術祭2018に参加「崔利先ファーストリサイタル」開催。2019年藤原歌劇団日本オペラ協会東海支部発足記念オペラコンサートに出演。ファーストアルバムCD発売記念コンサート、2020年東京日本オペラ振興会出演。2023年7月エウロリカ主催歌劇「カヴァレリア・ルスティカーナ」にてサントウツァ役出演。10月電気文化会館にて、2024年5月4日宗カ・ホルラ、マリエッラ・デヴィーア氏に師事。アミーチ・カント会員、シャロン少年少女合唱団、シャロン合唱団主宰。藤原歌劇団団員。

包金鐘 ボジンソン (テノール)

Bao Jinzhong, Tenor 第九テノール

内モンゴル東北地方出身 内モンゴル芸術学院声楽科卒業。内モンゴル自治区青年歌手コンテスト・テナー部門一等賞4回受賞。有名な内モンゴル青年合唱団員として各地で金賞を得、世界各国の合唱祭に参加し中国内でテノール歌手としてキャリアを積む。2001年来日、2002年8月日本長江杯国際音楽コンクール二等賞受賞。2005年第1回エルピス国際音楽コンクール第3位。2006年第8回万里の長城杯国際音楽コンクール声楽部第1位、在大阪中国総領事賞。2007年愛知県立芸術大学大学院音楽研究科修了。世界的に著名な指導者らにその声楽を評価され将来が期待される。



モンゴルの逸材。親しみやすい性格から日本でも多くのファンを持ち、音域の広さと美しい声で天空のテノールと絶賛される。モンゴル民謡から日本歌曲、オペラのアリア、イタリア民謡、見事な草笛演奏までこなす。コンサート出演1500回以上。

原田 美織 (ソプラノ)

Misa Harada, Soprano ローラ

佐世保市出身。静岡大学教育学部言語文化学科卒業。在学中に声楽を山崎久美子、勝野恵美子、甚目裕夫、山田 暢、岩井理花の各氏に師事。2004年愛知県文化振興事業団主催 オペラ「椿姫」にてオペラデビュー、名フィル定期演奏会 歌劇「蝶々夫人」伯爵役、2006年名古屋市民文化振興事業団主催ミュージカル「オズの魔法使い」グリタ役、2009年オペレッタ「チャルダッシュの女王」シルヴァ 役にて初主演、2013年北名古屋市民協働推進事業「アザレアコンサート」など多数出演。



田中 由美子 (ソプラノ)

Yumiko Tanaka, Soprano ルチア・第九ソプラノ

名古屋市立菊里高校音楽科卒業。愛知県立芸術大学音楽学部声楽専攻卒業。ドイツ歌曲、日本歌曲をレパートリーの中心としてコンサートやオペラに出演。「水芭蕉忌コンサート in 愛知」にて中日新聞社賞(優秀賞)を受賞。夢二をうたう会主宰。押沢台ミュージアの会代表。コンサートグループ花の詩会員。



加藤 正裕 (バリトン)

Masahiro Kato, Baritone アルフィオ

愛知県立芸術大学卒業。第23回ブルクハルト国際コンクール最高位受賞万里の長城杯上位入賞F.A. フェイン氏、V. ベッコ氏に師事。在学中にアメリカ現地地でリサイタルを開催する。現在 歌劇カルメンや歌劇イル・トロヴァトーレなどのオペラその他、様々なコンサートに出演している。



加藤 史 (メゾ・ソプラノ)

Fumi Kato, Mezzo Soprano 第九アルト

名古屋市立菊里高等学校音楽科、愛知県立芸術大学音楽学部声楽専攻を卒業。同大学卒業演奏会出演。オペラ「魔笛」クナーベ2、「ハンゼルとグレーテル」ゲルトルトに出演の他、フォーレ「小ミサ」やバッハ「カンタータ」、ベートーベン「第九」ソリストを務める。又、老人ホームや福祉施設への慰問、ミッドランドスクエア主催による音楽祭や点灯式、ソロコンサート等に出演。



灰塚 弘 (バリトン)

Hiroshi Haizuka, Baritone 第九バリトン

同志社大学工学部出身。グリークラブ出身。モーツァルト「コジファンツァッテ」ドンアルフォンゾ役でオペラデビュー。モーツァルト、ヴェルディ、プッチーニ、ピゼー、ワーグナー、シトラウス等 主要歌劇の他日本創作ものにも出演し、オペラ公演出演回数は50回に至る。2019年に大病となるが翌年復活。名古屋二期会、名古屋演奏会ソサィティ、コダチ会員。H2アソシエーション代表。「歌うビジネスマン」



創立5周年記念春日井市公演決定
名古屋オペラ合唱団&室内アンサンブル
2025年秋
歌劇トスカ&歌劇ラ・ボエーム
ハイライト
ベートーヴェン交響曲第9番合唱付~第4楽章「歓喜の歌」

